

衛星データと中国古代陵墓の世界

2011年

会場

2月24・25日 学習院大学 西2号館 301教室

(JR目白駅徒歩0分、先着150人、申し込み不要、どなたでもご参加いただけます)

2月24日(木) : 開場 12:30

I ワークショップ

「衛星データを利用した秦の始皇帝陵と自然環境の調査」

(司会 : 菅野恵美 学習院大学東洋文化研究所客員研究員 / 福島 恵 学習院大学東洋文化研究所 PD 共同研究員)

13:00-13:20 鶴間和幸 (学習院大学文学部教授)

プロジェクト研究・現地調査の概要

13:20-14:20 段 清波 (西北大学文化遺産学院教授)

秦始皇帝陵園の布局と環境利用

14:30-15:30 張 衛星 (秦始皇兵馬俑博物館副研究館員)

近年の秦始皇帝陵園の考古発掘の進展と研究成果

15:30-16:10

恵多谷雅弘・中野良志・岩下晋治 (東海大学情報技術センター)・

伊藤ゆり (学習院大学大学院博士前期課程)

衛星データを利用した秦・漢皇帝陵の立地環境検討

16:20-16:50 村松弘一 (学習院大学東洋文化研究所准教授)

始皇帝陵と水環境—『水経注』記載の検討

16:50-17:20 長谷川順二 (学習院大学東洋文化研究所客員研究員 [JSPS 頭脳循環プログラム復旦大学派遣若手研究者])

リモートセンシングデータを利用した古環境の復元

—黄河・渭河流域調査の方法

17:20-17:50 久慈大介 (学習院大学東洋文化研究所 RA [JSPS 頭脳循環プログラム])

「周原」を読み解く—GISを利用した多角的分析と

考古学・歴史学・歴史地理学的成果との融合をめざして

17:50 ~ 18:30 質疑応答

2月25日(金) : 開場 9:30

II シンポジウム「中国古代陵墓の世界」

(司会 : 市来弘志 学習院大学東洋文化研究所客員研究員)

10:00-11:00 鶴間和幸 (学習院大学文学部教授)

始皇帝陵の自然環境～驪山と渭水～

11:00-12:00 焦 南峰 (陝西省考古研究院研究員)

前漢皇帝陵考古の新発見

<昼休み>

13:00-14:00 黄 曉芬 (東亜大学客員教授)

漢代帝陵の空間配置と設計プランの復元

14:00-15:00 茂木雅博 (茨城大学名誉教授・土浦市立博物館館長)

日本の古代の陵墓

15:15-16:00 コメント・討論

ゲスト : 周 正義 (北京大葆台西漢墓博物館館長) (ほか)

III 西北大学文化遺産学院—学習院大学東洋文化研究所 特別講演

16:00-17:00 王 建新 (西北大学文化遺産学院教授)

東天山地区の月氏と匈奴

問い合わせ / 学習院大学東洋文化研究所 03-3986-0221 (内線 6360) E-mail : ori-off@gakushuin.ac.jp

主催 / 学習院大学東洋文化研究所一般研究プロジェクト「衛星データを利用した秦始皇帝陵と自然環境の復元」

日本学術振興会・頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム「リモートセンシングを利用した黄河流域の歴史と環境」国際研究プログラム

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 地球観測研究センター「陸域観測技術衛星 (ALOS) データを用いた研究」

画像処理 : 東海大学情報技術センター データ提供 : 日立ソリューションズ (C)DigitalGlobe/HitachiSolutions